

通所 12月クリスマスレクリエーション



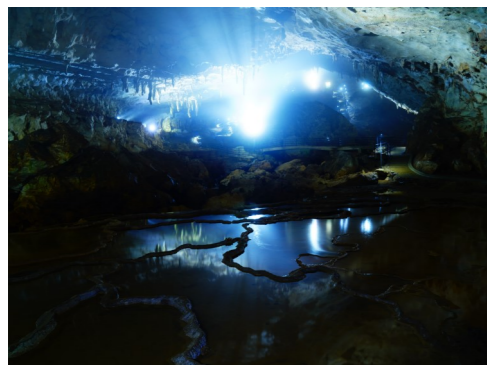
12月19日から24日までコロナ感染対策を行いながらクリスマスレクリエーションを行いました。素敵なおやつとシャンメリーを楽しんでいただきました。



秋芳洞周辺

撮影:宮脇洋

今回はちょっと足を延ばして山口県は秋芳洞へ。



日本屈指の大鍾乳洞秋芳洞 四季を通じて17℃で一定し、夏涼しく冬は温かく、快適に過ごせます。不思議な自然の造形の数々は変化に富んでいます。



池の水がやや白濁していることから白水の池とよばれるようになりました。真ん中の小島には橋がかけられており、弁財天座像が安置されています。

おしらせ

新型コロナウイルスの感染予防には手洗いやアルコール消毒、適切な換気が大切です。また、飛沫感染予防に咳エチケットも重要です。一人一人が感染予防に努めていきましょう。

向島まつりに参加しました リハビリより



桃寿苑のブースではフレイル測定と座って行う体操を実施しました。たくさんの方たちに参加していただきました。お天気にも恵まれ、他の模擬店や舞台も大盛況でした。

栄養科より



クリスマスメニュー
ローストチキン
ツリーサラダ
コロコロマリネ
蕪のクリーム煮
ロールケーキ
担当調理師:安本祐巳

☆Merry Xmas☆
ブロッコリーをもみの木に見立て、マリネの野菜はプレゼントの小箱をイメージしました。年に一度のクリスマスを楽しんでいただけただけで、嬉しいです。



秋芳白糸の滝
水が岩肌を白糸のように流れるところからこの名が付けられました。冬寒し時、水が岩肌に氷結した光景は絶品です。

編集後記

昨年もコロナ感染対策にご協力いただき、心より感謝申し上げます。卯年は「家内安全」「飛躍」「向上」を象徴すると言われており、より私たちの生活が大きく向上する年になってほしいですね。皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたします。

編集後記担当:森岡

編集担当:藤井、鳴坂、打明、森岡、齋藤、平本、高橋、森川、馬杉

桃だより

第67号:2023年1月1日発行
発行者:老人保健施設 桃寿苑 / 発行責任者:今井 亮
住所:京都市伏見区向島津田町235-1 / TEL:075-612-3100



伏見稲荷大社 撮影:宮脇 洋

桃寿苑の理念

- 1.ご利用者の人権を尊重し、包括的な支援を行う
- 2.在宅生活が困難な透析者を受け入れ、適切な医学管理のもとに支援を行う
- 3.ご利用者の自立と在宅復帰を目指して多面的な支援を行う

きょうと福祉人材育成認定制度に認証されています。



施設長から新年のご挨拶

2023



皆さん、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。昨年は4月施設長の交代、6月事務長の栄転、8月クラスター発生と激動の一年でした。皆さんと一緒に苦労したクラスター終息時の達成感は今も深く心に刻まれてます。本当にご苦労様でした。今年は60年に一度巡ってくる「癸卯(みずのとう)」年です。幸せを導くポイントは最後まで諦めず希望を持ち続けながら、でも無理をせずということです。停滞した世の中に希望が芽吹く年にしましょう。本年もよろしく願いいたします。

施設長 今井 亮

12月24日~25日にクリスマス会を行いました。職員がサンタクロースに扮して皆さんにプレゼントを届けました。



入所 クリスマス会

